

主題：イザヤ書における神聖なエコノミー

メッセージ 24

わたしたちの内側での拡大のための新しい契約としてのキリストを享受する

聖書：イザヤ 49:1-9 . 42:1-7 . 50:4

- . エホバのしもべとしてのイザヤは、民の契約として地を復興するキリストを予表します
イザヤ 49:1-9 . 42:1-7 :
- A . カナンの良き地とそのすべての豊富は、すべてを含む、計り知れない豊富なキリストを予表します。彼は新契約の実際として、わたしたちに遺贈されました 5-7 節 . 49:8-9 . コロサイ 1:12 . 2:6。
- B . 信者たちの経験において、地を復興するとは拡大され拡張した地としてのキリストを持つことです。わたしたちは新契約としてのキリストを経験し、地としての彼を所有すればするほど、彼がわたしたちの内側で拡張していることをますます感じ、神の王国はますます神の証しとしての神の宮と共に確立されていきます 19 節 . ピリピ 3:8-10 . マルコ 4:26-27 . エペソ 2:21-22。
- . キリストがわたしたちの内側で拡張するために、わたしたちは四つの主要な面における新契約の遺贈としての彼を享受する必要があります :
- A . 「わたしは彼らの不義に対してなだめとなり、もはや彼らの罪を決して思い出さない」 ヘブル 8:12 :
- 1 . キリストの尊い、すべてに有効な血はわたしたちのすべての問題を解決し、わたしたちが絶えず神との交わりの中にとどまって、継続的に彼の有機的な救いを享受することができるようにします ヨハネ 1:7-9 . 2:1-2 . ヘブル 9:12, 14 . 詩 51:2。
- 2 . 神はいったんわたしたちを赦すなら、わたしたちの罪を彼の記憶から消し去り、もはやそれを思い出しません :
 - a . 悔い改めて、告白し、主イエスの血の下に置かれたどの罪も、裁きの座で現れることはありません ヨハネ 1:7, 9 . 詩歌 237 番, 235 番, 684 番。
 - b . 神はわたしたちの罪を赦す時、わたしたちが犯した罪を、わたしたちから遠ざけます 詩 103:12 . レビ 16:7-10, 15-22 . ヨハネ 3:18 . 5:24 . 参照, 詩 130:4 . ルカ 7:47。
- B . 「わたしはわたしの律法を彼らの思いの中に分け与え、それを彼らの心に書き記す」 ヘブル 8:10 :
- 1 . 命の法則、命の霊の法則は、命の自然な力また自動的な機能としての、手順を経た三一の神です ローマ 8:2 . ピリピ 2:13。
- 2 . 命の法則の機能は、わたしたちを罪と死の法則から解放し(ローマ 8:2)、手順を経た三一の神をわたしたちの中に分与して、三部分から成る全存在においてわたしたちを命の人とし(10, 6, 11 節)、わたしたちを神の長子のかたち形成して彼の団体の表現とならせ(28-29 節)、わたしたちをあらゆる種類の機能を持つキリ

ストのからだの肢体に構成します(エペソ 4:11-12, 16)。

C. 「わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる」 ヘブル 8:10 :

1. 神がわたしたちの神となるとは、彼がわたしたちの嗣業であることを意味します。わたしたちが神の民となるとは、わたしたちが神の嗣業であることを意味します エペソ 1:11, 14, 18 . 3:21 :

a. 神はわたしたちを、ご自身を入れる器として創造しました(創 1:26 . ローマ 9:21, 23-24)。ですから、器の内容がその所有であるように、神は人の所有です。

b. 神がわたしたちの中に造り込まれることによって、わたしたちは神の嗣業に構成されていきます エペソ 1:13 . 3:16-21。

2. 神はわたしたちのものであり、わたしたちは彼のものです。それは、神聖な命が神との交わりの中で、わたしたちが神の享受にあずかることができるようにすることによってです ヨハネ 1:3, 7 . コリント 1:9。

D. 「彼らはそれぞれ同じ国民に、またそれぞれ兄弟に教えて、『主を知れ』と言うことは決してない。それは、小さな者から大きな者まで、彼らがみな、わたしを知るからである」 ヘブル 8:11 :

1. 新契約の中で、わたしたちは神を経験的に、内側で、個人的に、彼の親密な助言と、甘い、満足させる交流をもって知るという特権を持っています 詩 25:14 . 出 33:11 . ピリピ 3:10 前半 . 1:19-21 前半 . コリント 2:10。

2. わたしたちは主観的に、内側から、命の感覚によって、神を知ることができます。命の感覚は、わたしたちの内側の神聖な命の感覚、意識です ローマ 8:6。

. キリストがわたしたちの内側で拡張するために、わたしたちは以下の各面で、彼をエホバのしもべとして享受する必要があります :

A. エホバのしもべとして、キリストは決して落胆しませんでした イザヤ 42:1-4 . 参照, 53:2。

B. エホバのしもべとして、キリストはエホバの霊をもって構成されました 48:16 . 11:2 . 参照, マタイ 12:18 . ルカ 4:14-22。

C. エホバのしもべとして、キリストはエホバの預言者であって、彼の唇となって彼の言葉を語り出しました イザヤ 49:1-4 . 使徒 3:22-23 . ヨハネ 3:34 . 14:10 . 参照, コリント 14:31-32 :

1. イザヤで予表されているように、キリストの口は鋭い剣のようであり、彼はときずました矢であって、エホバの矢筒の中にかくまわれました イザヤ 49:2 . 啓 12:10-11 . 6:2 . 参照, コリント 2:17 . 13:3。

2. エホバのしもべとして、キリストはご自身の言葉を語らず、神の教えにしたがって語りました イザヤ 50:4 . ヨハネ 14:24 . マタイ 12:42 . エペソ 6:17-20。

a. わたしたちはキリストと一になって、学びのある者として、訓練生として、教示され、教えを受けた者として語るべきです コリント 2:13 . 箴 25:15, 20。

b. わたしたちは主によって朝ごとに目覚めさせられ、耳を開いてわたしたちの主人の御声を聞く必要があります マルコ 1:35 . 出 21:1-6。

D. エホバのしもべとして、キリストは叫ばず、声を上げず、ちまたに彼の声を聞かせませんでした イザヤ 42:2 . マタイ 12:19 . テモテ 2:24 . 箴 27:14。

- E . エホバのしもべとして、キリストは傷んだ葦を折ることなく、くすぶる灯心を消す
こともありませんでした マタイ 12:20 .イザヤ 42:3 .参照, 61:1-2 .エペソ 4:11-12。
- F . わたしたちはエホバのしもべとしてのキリストと一になって、神を幸いにさせる
ことができます。それは、彼の選びの民を解放し、興して、神の家また神の王国とし
ての召会を建造することにおいてです マタイ 16:18-19 . エペソ 4:11-12, 15-16 .
ローマ 14:17。